

2023年7月25日

課題名：心不全患者における入院初期の身体機能と退院時の運動耐容能の関連

◆研究の目的と概要◆

当院では、心不全患者さんの入院初期の身体機能が退院時の運動耐容能（=体力）を予測できるかについて調べています。得られた結果で、効率的かつ効果的な理学療法を提供と、退院後の運動指導の充実を図り、今後のより良い診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2022年5月から、2023年6月までの間に、心不全を発症し入院加療された方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、入院回数、既往歴、喫煙の有無、家族構成、入退院時の血液検査データ、退院時の薬剤処方、入院日数、退院先、身長、退院時体重、身体機能スクリーニングテスト（SPPB）、歩行速度、膝伸展筋力、入退院時握力、認知機能検査、基本チェックリスト、退院時膝伸展筋力、6分間歩行距離）、介護保険の有無

◆情報の研究利用開始日◆

2023年8月22日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。
ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

リハビリテーション部 呼吸循環リハ室 研究責任者 川上 裕貴

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明